

国東市地域おこし協力隊

 <https://www.facebook.com/kunisakiohen>

国東協力隊通信

国東市役所 活力創生課

地域支援係 ☎0978-72-5175

<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

「国東市で古民家を セルフリフォームして田舎暮らし」 1泊2日体験ツアー

近年、移住希望者を募り団体で空き家を見学するというツアーが全国の各地自体で活発に行われています。この度、国東市でも市外の方を対象にした1泊2日のツアーを11月21日・22日に開催しました。空き家物件をただ見学するだけではなく「多少修復の必要な空き家を自分で直しながら生活する」というテーマでツアーを企画したところ、東京から3名、大分県内から4名、計7名の方が参加してくださいました。

初日は、国東市で9月から取り組んでいるDIY講座の最終回に参加しました。これまでの作業の経緯を聞きながら、市内の受講者さんたちと一緒に床張りを行いました。普段より大幅に人数が増えたために講師の今富さんはあちこちから声がかかって大忙しでしたが、代わりに他の受講者さんがツアー参加者さんにお手本を見せながら手順を教える場面もあり、「和やかな雰囲気よかった」「1、2回目も参加したかった」ととても好評でした。夜からは移住者交流会に参加。実際に移住して何年も生活している皆様のお話は、移住を考えている参加者さんにとっていろいろと感ずるところがあったようです。



床張りを体験していただきました



DIY講座修了後、TSURUGAWAコーナにて臨時の講座



先輩移住者北江の藤本さんお宅へ、自分でリフォームされた家の説明を熱心に聞いていました



先輩移住者伊美の三村さんお宅へ、これからリフォームされるお母さんの家も見せていただき、空き家を借りる時の注意点なども説明していただきました



両子寺を観光し、あかねの湯にてラッパ温泉へ

古道具と珈琲ことりで一服し、2日間に渡るツアーを終了

翌日は、空き家と移住者さんのお宅見学。ご自身で空き家を改修して暮らしている移住者さんのお宅にお邪魔し、お話を伺いながら内装を見せてもらいました。改修に必要な材料や工具の話、大工さんに頼んだ部分の話、そして気になる費用の話。移住の心構えやご近所さんとの付き合い方など、書籍やネットからでは伝わってこない、温度のある「暮らし」の一端を見せていただきました。朝から夕方まで一日みっちりのスケジュールでしたが、途中で国見町「あかねの湯」で温泉に入り、向田海岸の「古道具と珈琲ことり」のコーヒーで一息ついて、ツアーは終了しました。

ツアー後のアンケートでは、「移住のイメージが具体的に変わった」「国東市にまたぜひ来たい」と嬉しい感想をいただきました。「住む場所を変える」ということは、仕事も人間関係も含め、それまでの生活が一変するということ。移住・定住政策はすぐには成果が出にくいものだし、むしろ時間をかけるべきだと思います。ツアーの参加者さんたちが、たとえば5年後、10年後に本格的に移住することを決めたときに、「そういえば国東市も良かったなあ」と思い出してもらえるようなご縁が結ぶことが長期的な結果につながっていくのだろうと感じました。

 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。



大引・根太に防腐剤を塗る



床材に水性塗料を塗り
タオルで拭き取る



電動丸ノコの使い方の説明



コンパネを張る



床材を張る



6畳一間をフローリングに
張り替え完成

ついに完成! 6畳一間、フローリングに張り替えました 国東市 秋のDIY講座 最終回



11月21日、ついにフローリングを張り終え、6畳の和室だったお部屋が洋室に生まれ変わりました。最終回は今まで受講してきた人達に加え、体験ツアー参加者も交えて最後の工程床張を行いました。今まで受講してきた人達が体験ツアー参加者の方々に教えてあげる場面もあり、良い雰囲気の中で作業がされて行きました。床材には水性塗料を刷毛で塗り、タオルでふき取る塗装の仕方を教えていただき、木目を活かした仕上がりとなりました。コンパネを敷き墨の上を釘で打ち込み、最後は塗装した床材と塗装していない床材の2種類を交互にストライプに張り合わせていき完成しました。好評だった今回のDIY講座。壁のペンキ塗りや、クロス張替えなど次回開催要望の声も多く、今後も開催できるように検討して行きたいと思っております。

空き家バンクを通して移住されてきた方をご紹介します



自分達で
耕した畑



仲良く移住者交流会にも
参加していただいた加藤さんご夫妻

国東町
来浦

ようこそ! 国東市へ!!

今年の夏、大分市より国東町来浦にUターンしてきた加藤謙三・三恵子さんご夫妻。謙三さんは中学まで国東町奈良原に住んでおり、ゴルフ場建設により国東町を離れることを余儀なくされた。今後の生き方を考えたときに、畑で野菜作りを楽しみながら自給自足に近い生活を送りたいと思い、生まれ育った故郷国東市への移住を考えていた時に会ったのが来浦の物件。使わせていただける畑があり、謙三さんの好きなオートバイを保管できるガレージがある物件。静かな環境で、近所の方々からもよくしていただき、三恵子さんはカラオケに行くなどして友達の輪を広げて楽しんでいる。将来は、電気・電子関係が得意なのでボランティアで便利屋さんをして、地域の方々のお役に立てればと語る。

移住者交流会を開催しました



第3回移住者交流会に参加していただいた方との記念撮影

先月の11月21日にベイグランド国東にて移住者交流会を開催いたしました。移住者交流会は今回3回目で参加人数は約40名が参加されました。初めて交流会に参加される方やDIYツアー・DIY講座参加者の方たちも楽しく交流ができました。自己紹介を行う中で国東市に対しての思いや、国東市の素晴らしさを語って頂き、用意していた国東市に関するクイズも出来ないほど熱く語っていただきました。交流会参加者の方々から「ありがとう」や「楽しかった」等の声を沢山いただき、とても有意義な時間を過ごせたのではと思います。今後も4回5回と交流会を続けて行き、移住者の輪を広げていければと考えています。また「子供のいる家族」などカテゴリーに分けて交流会などもやってみたいという意見や地元の若い世代とも交流をしたいという意見がありましたので今後の交流会の参考にさせていただき、より良い交流の場を設けようと考えております。今回参加して頂いた方々本当にありがとうございました。

お知り合いで 頻りに利用されていない家を所有されている方へお願い

空き家バンクを利用して国東市へ移住され、地域の力になっている方が増えてきています。地域のためにも、空き家バンク制度の周知へのご協力をお願いします。

詳しくは活力創生課空き家バンク担当まで ☎0978-72-5175

↑ 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。